

令和 2 年度泉大津市食育推進事業について

◆わくわく食育体験

植える・育てる・収穫する・調理して食べるなど食の体験活動を通じて、食への興味や食を大切に作る気持ちを育み、生活習慣の改善や実践する力を親子で身に付けるプログラム。

*感染症拡大防止のため、今年度は集団でのイベント開催を避け、自宅で栽培活動から調理実習まで体験いただけるようサポートを行い実施。

◎参加家族 86 組（中学生までの子どもと親または祖父母）

◎栽培キット配付、植え付け説明・10月5日～10日で実施

◎ぼくとわたしの栽培日記・大根の生長記録と家庭での調理実習（栽培作物を使って）を記録し、提出する。

◎わくわく通信・保健センターでも同じように栽培を行い、生長の様子や間引きのタイミング、親子で簡単にできる大根料理レシピなどをお知らせ。市のホームページでも随時生長の様子をアップ。

◆市内統一献立給食の実施

泉大津市における食の担い手である栄養業務担当者が連携し、食育推進の一環として各施設での給食献立において統一メニューを実施するとともに食の情報発信し、食育啓発を行う。


◎おづみんカレー・泉大津市のキャラクター「おづみん」の文字が入った食材をベースに考案した泉大津市オリジナルカレー。

◎実施月・11月実施

◎広報紙での周知・12月号に掲載

*実施日、追加食材、切り方等は、施設の設備や喫食年齢に合わせ各施設で工夫しています。統一リーフレット「いずみおおつ食育だより」をすべての施設で配布。

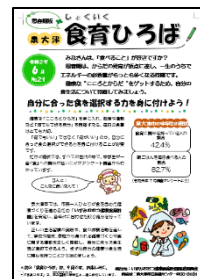
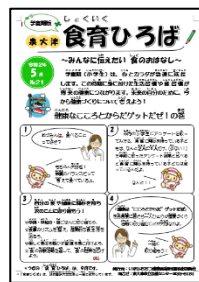
お・オ（お）ニオン（たまねぎ）
 づ・だいず（づ）
 み・ミ（み）ンチ
 ん・ピーマン（ん）



◆食育掲示板「食育ひろば」

子どもたちに向けた食育情報の発信のため、各ライフステージに合わせた内容の食の掲示板「食育ひろば」を小中学校、幼稚園、保育所へ3か月に1回ずつ年4回発行し、各施設に掲示。

*羽衣国際大学で食育を学ぶ学生とともに、行事食や季節に合わせた食のお話、大切な栄養素などを中心に記事を作成。



◆ライフステージに応じた食の啓発講座

・学童、思春期に向けた食の講座「はじめてクッキング～防災編～」

規則正しい生活習慣や食生活づくりについて学ぶほか、備蓄食品を含む災害時の備えの大切さや、災害時にも役立つ調理技術の獲得（カセットコンロを使った炊飯）などの実習を通して、実践できる力を育む。

*実施当日の体調確認、検温、手指消毒、マスクの着用を実施し、調理器具や食材についても共通使用を避けるほか、調理動線なども交わらないよう注意し、試食の際は対面を避けアクリルボードを使用、自分が調理したものを自分で食べるなど感染症対策に努める。

◎対象・・・小学 5～6 年生、中学 1～2 年生

◎定員・・・午前、午後各 8 人

・乳幼児健診を通じた食の啓発

3 歳半健診時に「食育シールブック」を配付し、楽しみながら食について学ぶ機会とする。

◆食の情報発信

・ホームページの更新

ホームページ<子どもの食育>にページを開設。毎月様々なテーマで食育啓発を行う。

・食育コーナーの充実

保健センターロビーに食育コーナーや食改コーナーを作り、食のイベントやレシピを公開。